

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

～ 園が お かが やき かんばる 学校 困う えんだん 「チーム北川」～

5年生

「田植え」

を学ぶ!



19日(金)の2・3校時に5年生17名で「田植え」体験を実施しました。これは、毎年、社会科「日本の農業」を学習することに合わせて、総合的な学習の時間を活用して実施しているものです。5月には、苗作りを見学していました。

今年も、地域の老人クラブのみなさんを中心に、公民館、保護者のみなさんのご協力、ご指導のもと、子どもたちは田植えを実施しました。初めて田植えをする子どもがほとんどで、少し緊張している様子でしたが、水を張った田んぼや苗に興味津津な様子でした。

まず、米作りの歴史や苗の植え方などを教えていただき、いざ田んぼの中に。地域の人から、「苗を3本ずつ取って、ていねいに植えてください。」と教えていただいた通りに、もち米の苗を植えました。子どもたちは、稲をきちんと植えるだけでも緊張しているのに、いざ、田んぼの中に入ってみると、足が田んぼに埋まって思うように動けません。田んぼに入った子どもは、「足が泥にはまって抜けなくなった。」「ぬるぬるする。」と大はしゃぎ。泥だらけの手で、田んぼに張られたロープの等間隔の印に合わせて一生懸命に苗を植えていきました。

悪戦苦闘を繰り返しながら、近くでご指導いただく地域のみなさんのアドバイスを受け、最後までがんばりました。田んぼには、ほどなく緑の小さな苗が整然と並びました。

こうした貴重な体験ができるのも、老人クラブや公民館など、地域のみなさんのご支援・ご協力があるからこそです。心より感謝しております。誠にありがとうございました。



読書好きな子に！ 「図書館司書の先生に教えてもらったよ！」



国語の教科書には、学年ごとに読書とのかかわりを深める内容が含まれています。そこで、図書館司書の先生の勤務日の月曜日と木曜日に合わせて、学級担任と連携した授業を行っています。

18日(木)は、6年生が、これまでの本との関わり方を振り返り、今後の読書生活の幅を広げるための授業を行いました。子どもたちは、司書の先生から自身の本との出会いや読書に対する思いを真剣に聞いていました。